

事務事業名		農道整備事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	耕地林務係
	施策	02	効率的な生産基盤の維持	内線電話	251・252
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	5目	農地費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	地元区	耕作地への進入を容易にし、作業の効率化と運搬時間の短縮、労力の軽減を図る。	
現状・課題	地元の要望を受け、予算の範囲内で農道等の整備改修を実施している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	農道設置及び管理に関する条例	
事務事業概要	農道舗装工事		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	農道舗装工事		1路線 L=150m
	地元施工農道改修工事費への補助（事業費の50%以内）		1地区

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	11,839,000	5,600,000
補正・流用等		円	5,540,000	4,577,000	—	
合計		円	17,379,000	10,177,000	4,194,000	
決算（見込）額 A			円	16,883,613	10,177,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円	2,670,000	2,288,000	
		市債	円			
		その他特定財源	円	760,320	262,000	238,000
一般財源		円	13,453,293	7,627,000	3,956,000	
正規職員数		人	0.36	0.36	0.37	
人件費 B		円	2,316,240	2,319,120	2,383,540	
総事業費 A+B		円	19,199,853	12,496,120	6,577,540	
市民1人当たりコスト		円	449	294	155	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
農道舗装地元要望延長の実施		維持	目標	100.0	%	100.0	%	100.0	%
			成果	100.0	%	100.0	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	地元地区の要望に基づいた舗装工事等を実施しているため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	地元地区の要望に添った、基盤整備の充実に努める。						

